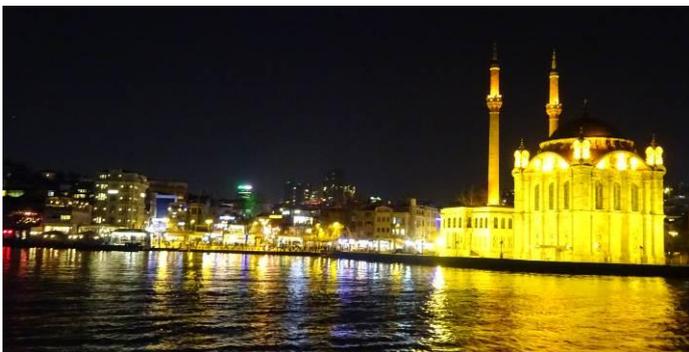


4月4日・・・イスタンブール二日目

【ボスポラス海峡クルーズ船】



20 数カ国から参加. 各国の曲が流れるとそれぞれが踊りを披露.
日本は坂本九の歌・・・. アジア系以外との“パフォーマンス”の
違いをまざまざと味わう・・・ベリーダンスも
日本の席が中央に設けられていたのは親日国としての配慮か？

【地下貯水地】・・・地下宮殿とも呼ばれる



雨が少ないためか、このような地下貯水地（100×100×20m 程度）を構築し、水道橋の水のほか、地表水などを集めた模様。ヨーロッパでのペストの拡大の要因とも・・・
あり合わせ（在庫品や略奪？）の材料（支柱、基礎）で構築したため、長さや模様が一定しない。右上写真、はメドゥーサの頭が逆さに設置されている。007 のロケ地ともなった。

【グランドバザール】

15 世紀より建設され、現在 4400 軒程度。中央に直線状のアーケードがあり、この両側に地元民でも迷うことがあるという迷路状の路地と店が並ぶ。

案の定、集合場所が分からなくなり、地元民に訪ねたが言葉が通じる訳がない。それでもアーケードの位置を何となく聞き出し、必至に走るはめとなった・・・



【チャムルジャ・モスク（別名エルドアン・モスク）】



イスタンブールは東京都の 2.5 倍の広さ（人口 1400 万人）があり、ボスポラス海峡を挟んで、アジアとヨーロッパにまたがる唯一の都市。

左写真の丘陵頭部モスク建設（アジア大陸側：最近完成）は、エルドアン大統領の野望とも（77 億円の建設費、6 本の尖塔）。手前側（ヨーロッパ大陸）にブルーモスクなどの観光地が密集。両大陸を結ぶ旅客船や大型貨物船が行き交う（右写真）。

【ガラタ橋周辺】



ドルマバフチェ宮殿



新旧の市街地を結ぶ、金角湾のガラタ橋（跳橋：可動橋）



ガラタ橋の下に並ぶレストラン。橋の上から釣り糸が並ぶ。



食材をみせて、メインメニューの注文を受ける。
この日は、珍しいとされる黒海の“サメガレイ”



エジプシャンバザール（ガラタ橋袂：主に地元民が利用）
この付近にオリエント急行の終着駅（スィルケジ）がある



路地を運搬する人力荷車（坂道は蛇行しながら登る）



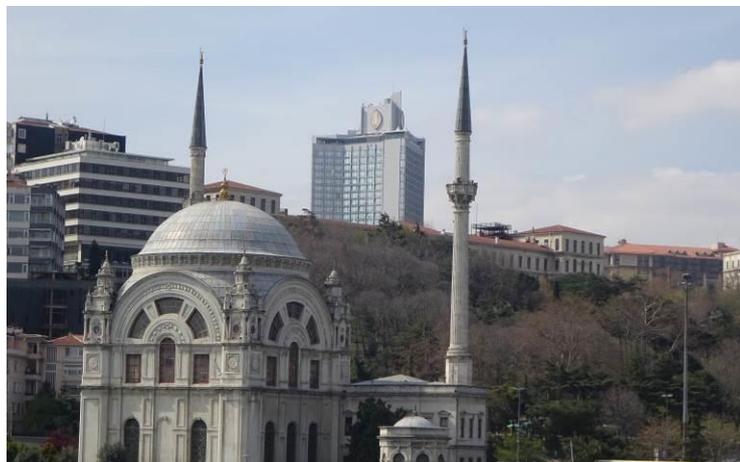
時折中途半端な建物（建築途中）を見かけるが、税金逃れのため、未完成に見せかけているとのこと



陶器のかけらで構築した壁（佐賀県有田町の“どんばい”似）



建築足場



奥の高い建物が宿泊ホテル。
右手前側に香川真司所属のボードフォンアリーナ
（ボスポラス海峡に面したサッカー競技場）